



施設の近況から

盆踊り・納涼祭を実施しました

8月8日ながのコロニーの夏の恒例行事「納涼祭・盆踊り」を開催しました。今年の納涼祭は、篠ノ井高校ギターマンドリンクラブの皆さんに演奏していただきました。生の演奏を聴き、楽しいひとときを過ごさせてもらいました。夜は、今年も深山豊升会の皆様の指導をうけ盆踊りを楽しみました。例年、中庭で花火を行っていましたが、今年は花火師さんをお願いし盛大な花火を上げてもらい、夏の風物詩である花火を身近に感じさせてもらいました。ご来賓の方は五明区長様、副区長様をはじめ、後援会から正副会長様にお越しいただき、一緒に盆踊りを楽しみ盛り上げていただきました。ご来賓及びボランティアの皆様には御礼申し上げます。



グループ行楽に行ってきました

7月20日(木)、ハートフル五明の入所利用者8名でグループ行楽に行ってきました。暑い夏の1日、涼しい風を求めて娯捨S Aを目指してリフトバスで出発。この日は、かんかん照りの暑い日でしたが、サービスエリアの建物の中は涼しく過ごしやすかったです。夏の甲子園長野大会の準々決勝とかち合い混むのではないかと予想



していましたが、すいていてゆっくりできました。たくさんのメニューから食べたいご飯を選ぶのに、みなさん迷っておられました。食事後は、隣のカフェでコーヒーやソフトクリームを食べたり、売店でお土産を買ったり、外で景色を見たり、みなさん思い思いに娯捨を満喫されました。

ボランティアだより

退職後にしたいこと、旅行・カルチャーのほかにプラスアルファ。この中にボランティアを考えていた。知り合いからながのコロニーへお願いして、ここで活動させていただくことになった。

南側の建物の2階は広い作業場になっている。仕事の内容は多種あるが、ひとつは小布施の老舗の菓子処、あるいは県内外の動物園、遊園地などの土産用の箱を折ること。

作業している方はその障害に応じてできることを精一杯やっている。車椅子であるいは工夫して片手で。その頑張りを応援したくなるのである。

(M.M)

第40回コロニー祭を開催するにあたって

実行委員長 丸山 智史

平成 29 年 10 月 7 日（土）にコロニー祭を開催いたします。今年は開始から 40 回目、篠ノ井施設に移って 10 回目と節目の回となります。地域の皆様と共に楽しい時間を過ごせるようなステージイベントや模擬店など、様々な企画をしておりますので大勢の方のご来場をお待ちしております。

コロニー祭の写真を撮り続けて30年、佐藤仁志さんの思い出の写真集

もともとコロニー祭は作品展として始まったんだよ。



若槻園の近くの清泉ダ
ンス研究会のステージ。



これは福祉工場の廊下
の作品展。



職員のパンドのステージもあつたよ。



給食のラーメンはコロ
ニー祭でも大人気。若槻
の頃からありました。



こんやくも若槻の頃
から作っていたね。



若槻で最後の第30回コ
ロニー祭ステージ。



篠ノ井での一回目・第
31回コロニー祭の風景。



篠ノ井で毎回出演の杉
の子保育園。



こちらでも毎回出店し
ていただいている五明し



餅つきもしていまし
た。餅の振る舞いは好評
でした。



篠ノ井の大獅子も出演
しています。



出演者からのメッセージ

篠ノ井高等学校書道部 部長 関根 和奏

皆さんこんにちは！篠ノ井高校書道部です。私たちは、現在3年生が引退して、2年生4名、1年生13名、計17名で活動しています。日頃は、高文連書道展に向けて毎日練習し、書の技術を向上させるための練習をしています。そして文化祭やイベントでは書道パフォーマンスの活動も行っています。

今年も、昨年に引き続きコロニー祭にお呼びいただきありがとうございます！新体制になった篠高書道部の新しい風を感じていただけるよう頑張ります！よろしく願いいたします！

